

平成27年度病害虫発生予報第12号(3月予報)

<今月のコラム> ・3月に発生が予想される病害虫について
・季節予報とは

<お知らせ> イネヨトウの性フェロモントラップにおける誘殺数の推移について以下URLに掲載しています。
<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojjo/documents/ineyo-phero.html>

今月のピックアップ

黒穂病 (さとうきび)

学名 : *Ustilago scitaminea*

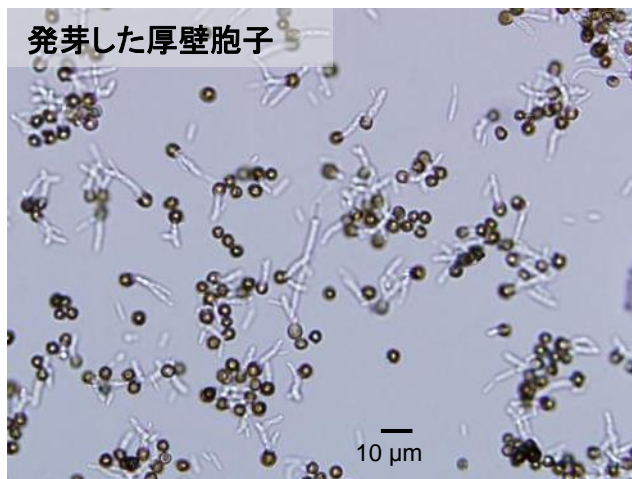
罹病株



鞭状体から裸出した孢子層



発芽した厚壁孢子



生態と被害

本病の病原体は糸状菌の一種で、風や雨水によって分散する。罹病株では新葉が鞭状となり、後に破れて孢子層が裸出し、黒褐色の厚壁孢子が飛散する。罹病株は細く節間が長くなり、葉幅は狭く黄緑化し立葉する。株出ほ場で多くなる傾向がある。発生は4月頃から見られ、6～7月に多くなる。罹病株から採苗すると植付け後に発病し新植ほ場へ広がる。

一度感染すると治療方法がないため、周囲への菌の飛散を防ぐために罹病株にビニール袋をかけた後、早めに抜き取り処分する。耕種的防除としては、抵抗性品種や健全苗を植え付ける。発生が見られたほ場では、株出しを避ける。

<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojjo/index.html>

平成28年2月29日

沖縄県病害虫防除技術センター